

市制施行60周年の ロゴマークができました



尾花沢市市制施行60周年

ロゴマークをデザインしてくれたのは、3月まで地域おこし協力隊として活動して下さった「ふるせしおり」さん。ふるせさんからロゴマークについてメッセージをいただいていますのでご紹介します。

【デザインのコンセプト】

全体的な配色は、尾花沢市の特産物である「スイカ」をイメージ。「6」には市のキャラクターである雪ころろの「笑顔」と、尾花沢市発祥の花笠踊りで使用される「花笠」を配置、「0」には「尾花沢すいか」を盛り込み、市制施行60周年にふさわしいデザインにしました。

【制作にあたって】

私は、尾花沢市の地域おこし協力隊として2017年から2019年までの2年間活動してきました。活動の中で、尾花沢市の「あたたかい雰囲気」や雪の時期の「助け合いの気持ち」を強く感じました。協力隊を卒業した今、こうして尾花沢市の記念すべき年に「恩返し」が出来ることを嬉しく思います。

これからの尾花沢市の未来が、市民の笑顔あふれる明るいものになりますように…と願いを込めてデザインを作成させていただきました。

ロゴマークは今後、市報をはじめとする刊行物などに表示させていただきます。



H30.5月
養生シートで覆い、屋上のコンクリート打設作業を行っています。



H30.6月
庁舎内部には地震の揺れを吸収する制振ダンパーが組み込まれました。



H30.6月
庁舎棟とエネルギー棟は、地下を通る設備配管用のトレンチで繋がっています。



H30.10月
足場が外されました。



H31.4月
駐車場の舗装が終わり完成。

庁舎ができるまでも 振り返ってみよう



5月1日に開庁式を迎えた新庁舎。どのように建設工事が進められたかを写真で振り返ってみましょう。



H30.3月
基礎を埋め戻す作業を行っています。



H30.4月
鉄骨の建て方が始まりしました。



H30.4月
鉄骨建て方が完了。



H30.5月
足場が設置されました。



H29.7月
安全祈願が行われました。



H29.8月
工事敷地を区画するバリケードが設置されました。



H29.9月
基礎を安定させるための杭が打ち込まれています。



H29.10月
基礎コンクリートが打設されました。